

西新宿エリアにおける自動運転移動サービス実現に向けた 5Gを活用したサービスモデル構築に関するプロジェクトを公募します

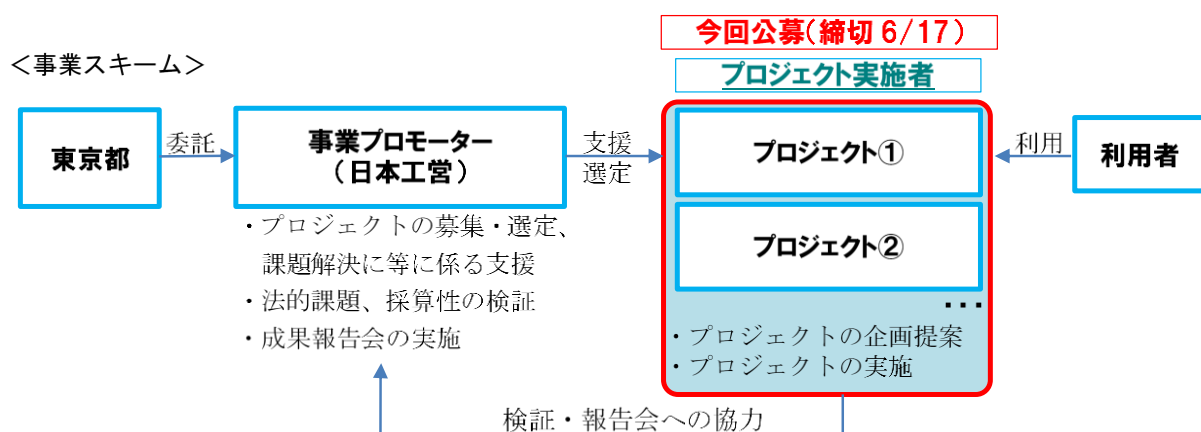
東京都では「未来の東京」戦略において、2025年の無人自動運転による移動サービスの実現を政策目標として掲げているとともに、「スマート東京実施戦略」においても、5G（第5世代移動通信システム）を活用した自動運転の実用化により、都の課題解決を目指しています。

この度、日本工営株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：有元龍一 以下「日本工営」）は、「令和3年度西新宿エリアにおける自動運転移動サービス実現に向けた検討調査業務委託」を受託し、高い輸送ニーズを有し、「スマート東京先行エリア」でもある西新宿エリアを対象に、5Gを活用した自動運転移動サービスの実証支援や事業化に向けた検証等を実施する、事業プロモーター業務を務めることとなりました。

本事業において、西新宿エリアでの自動運転移動サービスの事業化に向けたプロジェクトを公募します。このプロジェクトは、自動運転移動サービスの事業化に向けた課題抽出、採算性やニーズの分析等により、移動環境の整備や地域の魅力創出といった西新宿の課題解決に向け、5Gの利活用による実証を通じて、自動運転移動サービスの可能性を探り、西新宿や都内の他エリアへの早期実用化を促すことを目的に実施するものです。

1. 概要

事業プロモーター（日本工営）が、西新宿エリアでの自動運転技術と5Gを組み合わせたサービスモデル構築に関するプロジェクトを募集し、優れた取組みを2件程度選定して、プロジェクトの実施に係る支援を行い、実証を通じて得られた結果をもとに、法的課題や事業継続性の検証等を実施します。



—お問合せ先—

日本工営株式会社 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

TEL : 03-5276-2454 Email : c-com@n-koei.co.jp ホームページ : <https://www.n-koei.co.jp/>

2. 募集概要

実証実験の実施期間	合計 2 週間～4 週間程度 (2 週間×2 も可) 2021 年 12 月までを目途に実施
プロジェクト支援費	総額 4,000 万円 (税込) (プロジェクト内容により配分)
募集対象	<ul style="list-style-type: none"> ● 西新宿エリアにおいて、将来の事業化を目指した自動運転での移動サービスや輸送サービスの実証を行い、スマート東京実施戦略の推進や、西新宿エリアの地域課題解決（回遊性の向上、公共交通の使いやすさ向上、バリアフリー満足度向上等）に寄与することをテーマ・目的としたプロジェクト ● 上記に加え、西新宿エリアでの自動運転移動サービスの早期事業化可能なプロジェクトかつ自動運転移動サービスにおける 5G の利活用方法がより明確であるプロジェクト

【プロジェクトのテーマの例】

テーマ		プロジェクトの意義
公共交通	都心部での自動運転タクシーサービス	地域内移動の活発化、旅客運送業界の人手不足の解消
	都市部の自動運転シェアリングサービス	自動車の削減、都市内移動の活発化、都心部の短距離移動の効率化、バリアフリー
	駅端末交通の提供（既存バス路線の高度化や置換え）	自動車の削減、移動コストの削減、外出支援
観光	観光施設、イベント会場、スポーツ施設等への来訪者の輸送サービス	交流人口の拡大、短距離移動の効率化、賑わいの創出
	クーポン等と組み合わせた観光周遊サービス	交流人口の拡大、賑わいの創出、観光消費の誘発
大規模公園、施設	駐車場からのシャトルサービス、バレーパーキングサービス	施設アクセスの利便性向上、うろつき渋滞の削減
	クーポン等と組合わせた施設間輸送サービス	施設利用の増大、消費の拡大
物流	宅配事業のラストワンマイル輸送、オンデマンド配送サービス	E コマースの更なる発達、買い物難民の解消 物流の担い手不足の解消、物流に係るコスト縮減

3. 応募要件

以下の要件を全て満たすことを応募要件とします（なお、1）、2）については、複数の事業者等が共同で応募する場合はいずれかの事業者等が要件を満たしていることとします）。

- 1) テストフィールドや公道等で「自動運転技術を有する自動車」の走行実績を有し、当該車両を調達又は手配して 2021 年 12 月までを目途に 2 週間から 4 週間程度の実証が可能な事業者等であること。なお、「自動車」とは、道路運送車両法第 2 条第 2 項に規定する自動車のことをいう。また、現時点で型式認証や車検に適合しない車両を本プロジェクトで使用する場合は、将来の適合予定時期を明示したうえで、閉鎖空間の確保等の十分な安全措置を講じること。
- 2) 自動運転技術を有するだけでなく、移動サービスや輸送サービスまたはそれらに関連するサービ

スが提供できる事業者であること。

- 3) 5G 技術を活用した自動運転移動サービスであること、または将来的な 5G 技術の利活用を想定したユースケースを検証するプロジェクトであること。
- 4) 東京都からの指名停止措置が講じられている者ではないこと。
- 5) 国や他自治体からの委託や助成等を受けていない事業であること。
- 6) 事業プロモーターの「関係会社」が含まれるプロジェクトではないこと。なお、「関係会社」とは、財務諸表等の用語、様式および作成方法に関する規則第 8 条第 8 項に定義される会社等のことをいう。
- 7) 選定された事業者は、2022 年 2 月頃に実施する成果報告会へ参加し、実施したプロジェクトに関する発表等の協力を行うこと。

4. 企画提案内容

項目	記載内容
企画提案者の情報	・主体的に参画するすべての事業者の情報
1. プロジェクトのテーマ 1-1. テーマ名 1-2. テーマの説明	・地域公共交通、観光振興、物流など、具体的に設定 ・テーマの内容を説明
2. プロジェクトの目的	・プロジェクトを通して実現する将来像、検討する新たなモビリティサービスや解決する社会課題等
3. プロジェクトの事業化イメージ 3-1. 事業化イメージ 3-2. 使用する車両 3-3. サービスの付加価値や高度化	・実施主体、事業採算スキーム（費用、収益の見込み等）、サービスモデル、事業化の目的 ・自動運転技術と連携して実施する将来的なサービスビジョン、都内他地域への横展開方針 ・事業化に向けたロードマップ（事業化においては、「令和 3 年度西新宿エリアにおける次世代都市インフラであるスマートポールの面的整備、運用および検証に係る補助事業」で都が設置を支援するスマートポールに搭載する 5G アンテナ基地局の積極的な活用を検討すること） ・各年度における実施内容、検証計画（PDCA サイクルの実施計画等） （概ね 2023 年度からの事業化を目的に実施・検証内容を記載すること） ・使用する車両とサービスコンセプトとの整合性 ・5G をはじめとした、ICT 技術の活用、MaaS、コネクテッドカー、シェアリング等の新たなサービスやハイレベルな取組みの考え方、導入方法
4. 事業化に向けたこれまでの取組	・2020 年度以前の取組状況、使用する車両の走行実績、得られた知見や課題および解決方法等
5. 2021 年度プロジェクト内容 5-1. プロジェクト内容 5-2. 安全対策 5-3. 検証計画 5-4. プロジェクトの留意事項 5-5. 工程計画	・将来の事業化を目指すにあたり、2021 年度に予定するプロジェクトの内容 ・実証実験の実施場所および期間 ・実証実験の実施内容（車両、サービス、走行ルート等） ・サービスの内容 ・5G の利活用方法 ・2021 年度実証において、明らかにしたい課題 ・実証時の安全対策 ・採算性の評価および課題抽出、検証に向けた調査計画 ・プロジェクト実施に向けて想定される留意事項、法制度上の障壁、対応方法 ・実証実験準備、プロジェクトに関する工程計画

6. 実施体制 6-1. プロジェクトの実施体制 6-2. 区や関係者との調整内容および調整状況	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの実施主体、実施体制 区市町村や関係者との調整状況 例) 区市町村（自治体担当者への事前協議・周知等） 交通管理者（協議の実施予定、協議内容等） 道路管理者（協議の実施予定、協議内容等） 旅客自動車運送事業者（路線や営業エリアの競合、営業補償、発着所等） 物流事業者（配送内容、配送地域等） 等
7. 予算計画（経費内訳書）	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト全体に係る費用の概算総額（プロジェクト支援費を含む概算総額） そのうち、プロジェクト支援費で支出する経費についての具体的な内訳
8. その他	<ul style="list-style-type: none"> その他記載事項があれば自由に記載

5. 評価基準

項目	評価基準
①先進性	<ul style="list-style-type: none"> 西新宿における事業化に有効な 5G の利活用方法が具体的に示されているか AI、IoT 等の先端的技術、MaaS やコネクテッド等の導入についてハイレベルなものが示されているか
②具体性	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの目的が明確か 事業性の計画やその検証に向けた計画が適切か
③実行性	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの実施計画(運行計画や工程、経費等)が明確になっているか サービスモデルにおける事業実施主体や役割分担が明確か
④安全性	<ul style="list-style-type: none"> 車両技術に適した走行環境を満たす提案となっているか 車内における安全管理方法が適切か
⑤継続性	<ul style="list-style-type: none"> 事業化に向けたロードマップが的確に示されているか これまで事業化に向けた取組を実施してきたか
⑥社会性	<ul style="list-style-type: none"> 事業化した際の社会的効果を想定しているか 将来的なサービスの事業化において、現行法制度に関する課題について記載があるか 都内の他エリアへの横展開方策が示されているか

6. スケジュール概要

新型コロナウイルス感染防止対策等の今般の情勢に鑑み、スケジュールを変更する場合があります。

希望票の受付	2021年5月11日(火) 12時から 2021年5月17日(月) 16時まで
企画提案書の受付	2021年5月18日(火) 12時から 2021年6月17日(木) 16時まで
プロジェクト選定	2021年6月中旬～下旬頃を予定

7. 説明会

公募内容について説明会を開催します。応募にあたっては、説明会に必ず参加してください。なお、新型コロナウイルス感染防止対策等の今般の情勢に鑑み、web 会議形式での説明会を開催します。

○開催日時

2021年5月11日(火) ・ 9:00～ ・ 10:30～

2021年5月13日(木) ・ 13:30～ ・ 15:00～

○形式

Microsoft Teams (マイクロソフト チームス)

○出席者

各応募者2名以内

○説明会の申込、日程調整

説明会の申込みは、土日祝日を除く参加希望日の前日 16 時まで電子メールでの連絡をお願いいたします。メール件名を「西新宿エリアにおける自動運転移動サービス実現に向けた 5G を活用したサービスモデルの構築に関するプロジェクト」と記載の上、連絡先(会社名(部署名)、氏名、電子メールアドレス、電話番号)、参加希望日時を本文に明記してください。

▼メール送付先：日本工営株式会社

E-mail ml-autonomous-car-tokyo@dx.n-koei.co.jp

その他、公募の詳細については、以下の特設 HP から公募要領をご確認ください。

▼自動運転技術を活用したサービスの実現に向けたプロジェクト HP

URL <https://autonomouscar-tokyo.jp/>

以上